セキュリティ

ユーザ ガイド

改訂第 1 版： 2007 年 4 月

初版：2007 年 1 月

製品番号：419772-292

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。 一部の機能は、お使いのコンピュータでは使用できない場合があります。

目次

1　コンピュータの保護

Windows®オペレーティング システムに備わっている標準セキュリティ機能、および Windows 外部の[セットアップ ユーティリティ]を使用すると、さまざまな危険から個人設定およびデータを保護することができます。

以下の機能を使用するには、このガイドの説明に沿って操作します。

- パスワード
- ウイルス対策ソフトウェア
- ファイアウォール ソフトウェア
- 緊急セキュリティ アップデート
- オプションのセキュリティ ケーブル
- 指紋認証システム（一部のモデルのみ）

注記：　セキュリティ ソリューションは、抑止効果を発揮することを目的としていますが、ソフトウェアの攻撃を阻止したり、コンピュータの誤った取り扱いや盗難を防止できるとは限りません。

注記：　コンピュータをサービスのために送付する場合は、すべてのパスワードと指紋設定を消去しておいてください。

コンピュータでの危険性	セキュリティ機能
コンピュータの不正使用	• QuickLock • 電源投入時パスワード
コンピュータのウイルス	Norton Internet Security ソフトウェア
データへの不正アクセス	• ファイアウォール ソフトウェア • Windows Updates
[セットアップ ユーティリティ]、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正アクセス	管理者パスワード
コンピュータへの現在または将来の脅威	Microsoft からの緊急セキュリティ アップデート
Windows ユーザ アカウントへの不正アクセス	ユーザ パスワード
コンピュータの盗難	セキュリティ ケーブル スロット（別売のセキュリティ ケーブルとともに使用します）

2 パスワードの使用

パスワードは、コンピュータ情報を保護するために選択した文字グループです。情報へのアクセスの制御方法に応じてさまざまな種類のパスワードを選択できます。パスワードは、コンピュータにインストール済みの Windows または Windows 以外の[セットアップ ユーティリティ]で設定できます。

注意： コンピュータがロックされないように、設定したパスワードをすべて書き留めてください。ほとんどのパスワードは設定、変更、削除する際に表示されないため、パスワードをすぐに書き留め、他人の目に触れない安全な場所に保管する必要があります

[セットアップ ユーティリティ]機能と Windows セキュリティ機能の両方で同じパスワードを使用できます。複数の[セットアップ ユーティリティ]機能で同じパスワードを使用できます。

[セットアップ ユーティリティ]でパスワードを設定するときは、以下のガイドラインに従ってください。

- パスワードは、最長 8 文字まで英数字を組み合わせて指定できます。大文字と小文字の区別はありません。
- パスワードは、設定時と入力時に同じキーを使用する必要があります。たとえば、キーボード上の数字キーを使用してパスワードを設定した場合は、内蔵テンキー上のキーを使用して入力すると、パスワードとして認識されません。

  注記： 一部のモデルのテンキーは、キーボード上の数字キーとまったく同じように機能します。
- パスワードは、[セットアップ ユーティリティ]のプロンプトで入力する必要があります。Windows に設定されるパスワードは、Windows プロンプトで入力する必要があります。

パスワードを作成したり保存したりする時は、以下のヒントを参考にしてください。

- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従う
- パスワードを書き留めておき、コンピュータから離れた他人の目に触れない安全な場所に保管する
- パスワードをコンピュータ上のファイルに保存しない
- 部外者が簡単に知ることができる名前などの個人情報を使用しない

以下の項目に Windows およびセットアップ ユーティリティのパスワードの一覧を示し、それぞれの機能を説明します。 スクリーン セーバのパスワードなど、その他の Windows のパスワードについてさらに詳しい情報を参照するには、**[スタート]**→**[ヘルプとサポート]**の順に選択します。

Windows でのパスワードの設定

パスワード	機能
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します **注記：** このパスワードは、[セットアップ ユーティリティ]のデータへのアクセスには使用できません
ユーザ パスワード	Windows ユーザ アカウントへのアクセスを保護します。 コンピュータのデータへのアクセスも保護します。スリープまたはハイバネーションを終了するときに入力する必要があります
QuickLock	コンピュータにアクセスする前に Windows の[ログオン]ダイアログ ボックスにパスワードを入力するように要求することにより、コンピュータを保護します。 ユーザまたは管理者パスワードを設定した後は、以下の手順で操作します **1.** fn + f6 キーを押して QuickLock を起動します **2.** Windows のユーザ パスワードまたは管理者パスワードを入力して QuickLock を終了します

[セットアップ ユーティリティ]でのパスワード設定

パスワード	機能
管理者パスワード*	• [セットアップ ユーティリティ]へのアクセスを保護します • パスワードの設定後は、[セットアップ ユーティリティ]にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります **注意：** 管理者パスワードを忘れると、[セットアップ ユーティリティ]にアクセスできません
電源投入時パスワード*	• コンピュータのデータへのアクセスを保護します • パスワード設定後は、コンピュータの電源投入時、再起動時、またはハイバネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります。 **注意：** 電源投入時パスワードを忘れると、コンピュータの電源を入れることも、再起動も、ハイバネーションの終了もできなくなります
*各パスワードについて詳しくは、以下の項目を参照してください。	

管理者パスワード

管理者パスワードを設定すると、[セットアップ ユーティリティ]のコンフィギュレーション設定とシステム識別情報が保護されます。パスワードの設定後は、[セットアップ ユーティリティ]にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります。

その管理者パスワードは、Windows で設定した管理者パスワードとは異なり、設定、入力、変更、または削除時に表示されません。必ずパスワードを書き留め、他人の目に触れない安全な場所に保管してください。

管理者パスワードの管理

パスワードを設定、変更、削除するには、以下の手順で操作します。

1. [セットアップ ユーティリティ]を起動するには、コンピュータの電源を入れるか、再起動した後に、画面の左下隅に設定メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. 矢印キーを使用して、**[Security]**（セキュリティ）→**[Administrator Password]**（管理者パスワード）の順に選択し、enter キーを押します。
   - 管理者パスワードを設定するには、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドにパスワードを入力し、enter キーを押します。
   - 管理者パスワードを変更するには、**[Enter Current Password]**（現在のパスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに新しいパスワードを入力し、enter キーを押します。
   - 管理者パスワードを削除するには、**[Enter Password]**（パスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、enter キーを 4 回押します。
3. 設定を保存して[セットアップ ユーティリティ]を終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

管理者パスワードの入力

[Enter Password]（パスワードの入力）プロンプトで管理者パスワードを入力し（パスワード設定と同じキーを使用）、enter キーを押します。正しい管理者パスワードを 3 回以内に入力できなかった場合、コンピュータを再起動してやり直す必要があります。

電源投入時パスワード

電源投入時パスワードは、コンピュータの不正使用を防ぎます。パスワード設定後は、コンピュータの電源投入時、再起動時、またはハイバネーションの終了時には必ずこのパスワードを入力する必要があります。電源投入時パスワードは、設定、入力、変更、および削除するときには表示されません。

電源投入時パスワードの管理

パスワードを設定、変更、削除するには、以下の手順で操作します。

1. [セットアップ ユーティリティ]を起動するには、コンピュータの電源を入れるか、再起動した後に、画面の左下隅に設定メッセージが表示されている間に f10 キーを押します。
2. 矢印キーを使用して**[Security]**（セキュリティ）→**[Power-On Password]**（電源投入時パスワード）の順に選択し、enter キーを押します。
   - 電源投入時パスワードを設定するには、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドにパスワードを入力し、enter キーを押します。
   - 電源投入時パスワードを変更するには**[Enter Current Password]**（現在のパスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、**[Enter New Password]**（新しいパスワードの入力）および**[Confirm New Password]**（新しいパスワードの確認）フィールドに新しいパスワードを入力し、enter キーを押します。
   - 電源投入時パスワードを削除するには、［**Enter Current Password**］（現在のパスワードの入力）フィールドに現在のパスワードを入力し、enter キーを 4 回押します。
3. 設定を保存して[セットアップ ユーティリティ]を終了するには、f10 キーを押し、画面の説明に沿って操作します。

選択または設定した内容は、コンピュータの再起動時に有効になります。

電源投入時パスワードの入力

[Enter Password]（パスワードの入力）プロンプトで、パスワードを入力し（パスワードを設定したときと同じキーを使用してください）、enter キーを押します。正しいパスワードを 3 回以内に入力できなかった場合は、コンピュータを再起動してやり直す必要があります。

3 ウイルス対策ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピュータがコンピュータ ウィルスの危険にさらされます。 コンピュータ ウィルスに感染すると、オペレーティング システム、プログラム、ユーティリティなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。

ウイルス対策ソフトウェアは、ウイルスの大半を検出して破棄することができ、ほとんどの場合、ウイルスを原因とする損傷を修復できます。新たに発見されるウイルスに対して継続的に防御するには、ウイルス対策ソフトウェアを継続して更新する必要があります。

このコンピュータには、ウイルス対策プログラムとして Norton Internet Security がプリインストールされています。 ソフトウェアには 60 日間の無料更新サービスが含まれています。 延長更新サービスを購入し、60 日以後も新しいウイルスからコンピュータを保護することをおすすめします。 Norton Internet Security ソフトウェアの使用と更新、および延長更新サービスの購入の手順は、プログラム内から参照できます。 Norton Internet Security を表示しアクセスするには、**[スタート]**→**[すべてのプログラム]**の順に選択します。

コンピュータ ウイルスの詳細について知るには、[ヘルプとサポート]の[検索]フィールドに「ウイルス」と入力してください。

4 ファイアウォール ソフトウェアの使用

コンピュータで電子メールやネットワークを使用したりインターネットにアクセスしたりする場合、使用者や使用しているコンピュータおよび個人用ファイルに関する情報を、第三者が不正に取得してしまう可能性があります。プライバシを保護するため、コンピュータにプリインストールされているファイアウォール ソフトウェアを使用してください。

ログおよびレポート情報や、自動アラームなどのファイアウォール機能を使用して、コンピュータでの送受信の流れを監視します。詳しくは、ファイアウォールの説明書を参照するか、またはファイアウォールの製造元にお問い合わせください。

注記： 特定の状況下では、ファイアウォールがインターネット ゲームへのアクセスをブロックしたり、ネットワーク上のプリンタやファイルの共有に干渉したり、許可されている電子メールの添付ファイルをブロックしたりすることがあります。問題を一時的に解決するには、ファイアウォールを無効にして目的のタスクを実行した後で、ファイアウォールを再度有効にします。問題を永久に解決するには、ファイアウォールを再設定します。

5 緊急セキュリティ アップデートのインストール

注意： お使いのコンピュータをセキュリティの侵害やコンピュータ ウィルスから保護するため、通知があった場合は直ちに Microsoft 社からのオンライン緊急アップデートをインストールしてください。

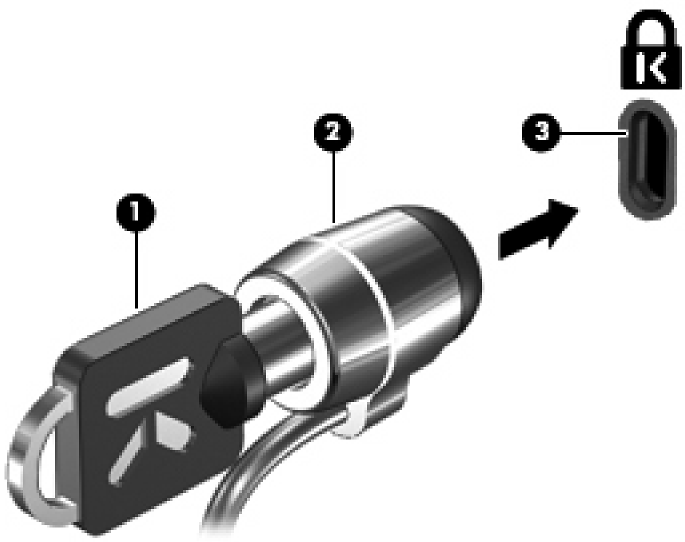
オペレーティング システムやその他のソフトウェアに対するアップデートが、コンピュータの工場出荷後にリリースされている可能性があります。すべての使用可能なアップデートが確実にコンピュータにインストールされているようにするには、以下の操作を行います。

- Windows Update を毎月実行して、Microsoft から最新のソフトウェアをインストールします。
- **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**→**[Windows Update]**の順に選択すると表示されるアップデート リンクを使用します。 Windows およびその他の Microsoft®アプリケーションのアップデートは定期的にリリースされます。 アップデートがリリースされるたびに、Microsoft 社の Web サイトおよび[ヘルプとサポート]のアップデート リンクから入手できます。

6 別売セキュリティ ケーブルの取り付け

注記： セキュリティ ケーブルは、抑止効果を発揮することを目的としていますが、コンピューータの誤った取り扱いや盗難を防止できるとは限りません。

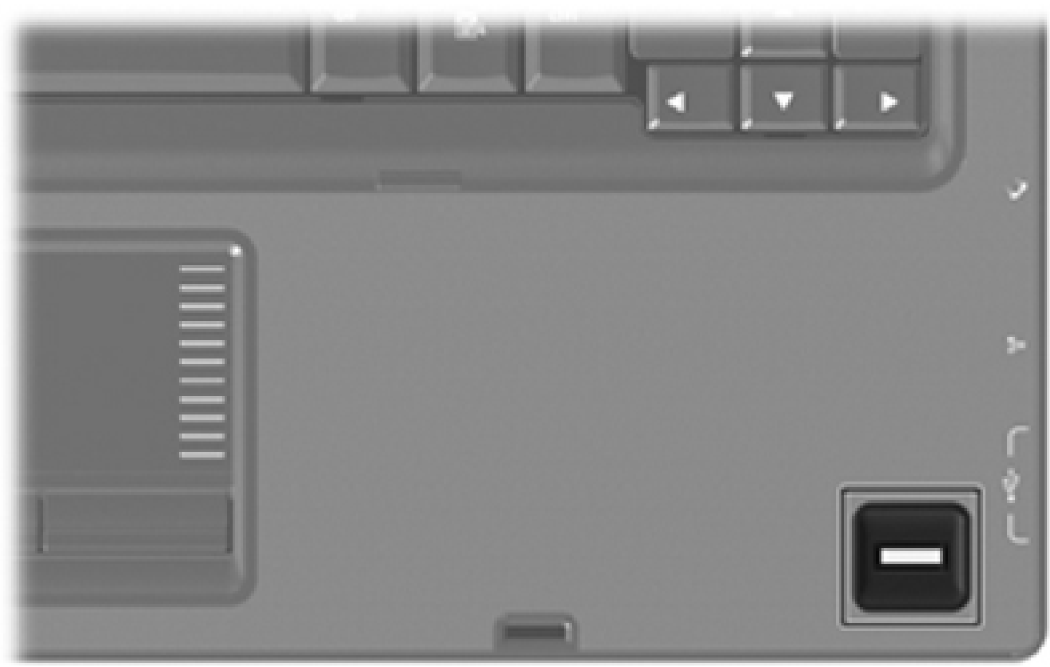
1. 固定された物体にセキュリティ ケーブルを巻きつけます。
2. 鍵（**1**）をケーブル ロック（**2**）に差し込みます。
3. ケーブル ロックをコンピュータのセキュリティ ケーブル スロット（**3**）に挿入し、キーを使用してケーブル ロックを固定します。



注記： セキュリティ ケーブル スロットの位置は、モデルによって異なります。

7　指紋認証システムの使用（一部のモデルのみ）

注記：　指紋認証システムの位置は、モデルによって異なります。

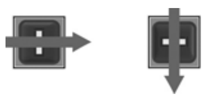


指紋認証システムの位置

指紋認証システムは小さい金属製センサーで、コンピュータの次のどれかの場所にあります。

- タッチパッドの下部付近
- キーボードの右側
- ディスプレイの右上

コンピュータのモデルによって、指紋リーダは横向きの場合も縦向きの場合もあります。どちらの向きでも、金属製センサと垂直に指を滑らせる必要があります。



指紋の登録

指紋認証システムを使用すると、Windows パスワードの代わりに VeriSoft Access Manager に登録された指紋を使用して Windows にログオンできます。

指紋認証システムがお使いの HP コンピュータに内蔵されている場合でも、オプションとして外付けされている場合でも、指紋を使用して Windows にログインするには、まず指紋認証システムをセットアップする必要があります。

注記： 別売の外付け指紋認証システムを使用する場合は、以下の手順を実行する前に、コンピュータに指紋認証システムを接続してください。

1. Windows で、タスクバーの通知領域にある**[VeriSoft Access Manager]**アイコンをダブルクリックします。
2. [My Identity]（マイ ID）ページで、ページの左上隅にある**[Log On]**（ログオン）をクリックします。

   VeriSoft Access Manager ログオン ウィザードが開きます。
3. [Introduce Yourself]（ユーザ情報の入力）ページで、ユーザの Windows パスワード（設定されている場合）を入力し、**[Next]**（次へ）をクリックします。
4. [Services and Applications]（サービスとアプリケーション）ページで、**[I want to]**（実行する操作）をクリックし、**[Register Fingerprints]**（指紋の登録）をクリックします。

   注記： 初期設定では、少なくとも 2 本の指の指紋を登録する必要があります。
5. VeriSoft Access Manager 登録ウィザードが開いたら、**[Next]**（次へ）をクリックし、指紋認証システムの上で指をゆっくりと滑らせます。

   注記： 最初の指紋登録に使用する指は、初期設定では右の人差し指です。 初期設定を変更するには、最初の登録に使用したい右手または左手の指をクリックします。 クリックされた指は、選択されたことを表すために強調表示されます。
6. 画面上の指が緑色に変わるまで、同じ指を指紋認証システムの上に置いたままにします。

   注記： 1 回の読み取りが終わるたびに進捗インジケータが先に進みます。 指紋を登録するには、複数回の押し当てが必要です。

   注記： 指紋登録処理中に始めからやり直す必要が生じた場合は、画面上の強調表示されている指を右クリックし、**[Start Over]**（やり直し）をクリックします。
7. 次に登録する別の指を画面上でクリックし、手順 5 と 6 を繰り返します。

   注記： 2 本以上の指を登録する前に**[Finish]**（終了）をクリックすると、エラー メッセージが表示されます。 続行するには、**[OK]**をクリックします。
8. 2 本以上の指を登録した後、**[Finish]**（終了）をクリックします。
9. 別の Windows ユーザ用に指紋認証システムをセットアップするには、そのユーザとして Windows にログオンし、手順 1 ～ 8 を繰り返します。

登録された指紋を使用した Windows へのログオン

登録した指紋を使用して Windows にログオンするには、以下の手順で操作します。

1. 指紋を登録したらすぐに Windows を再起動します。
2. 登録した指のどれかを使用して Windows にログオンします。

索引